

# 4K@60 対応 マルチファンクション マトリクススイッチャー

# NP-MXS-44U

コマンドガイド Ver.1.0.0

● この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

● 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みくだ さい。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。

**Arvanics Corporation** 

### 商標について

- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。 なお、本文中において、<sup>®</sup>マークや™マークを省略している場合があります。

# この取扱説明書をお読みいただく前に

- この取扱説明書の無断転載を禁じます。
- お客様がお持ちの製品のバージョンによっては、この取扱説明書に記載される外観図や通信コマンドなどが、一部異なる場合がありますのでご了承ください。
- 取扱説明書は改善のため、事前の予告なく変更することがあります。

### 取扱説明書の構成

取扱説明書は、目的に応じた2冊の構成で提供しています。必要に応じた、取扱説明書をお読みください。 なお、コマンドガイドについては、ホームページからの提供となります。

#### ■ ユーザーズガイド

[目的]

- ・簡単な操作方法を知る。
- ・設置し、他の機器と接続する。
- ・入出力調整や設定などをする。
- コマンドガイド (本書)

[目的]

・LAN 通信による外部制御をする。

# 目次

1 本書の	概要	5
2 通信の	)設定と仕様	6
2.1 LA	N 通信仕様	6
3 コマン	・ド	7
3.1 ⊐ 7	マンド概要	7
3.2 ⊐ 7	マンドー覧	
3.3 ⊐ 7	マンド詳細	10
3.3.1	ヘルプ	10
3.3.2	共通設定	10
3.3.3	マトリクスモード	13
3.3.4	マルチビューモード	13
3.3.5	ビデオウォールモード	15
3.3.6	EDID 設定	16
3.3.7	システム設定	17
3.3.8	電源	17

# 1 本書の概要

本書では、LAN 通信を使用した、NP-MXS-44U を制御する通信コマンドについて説明します。

#### ■ 通信コマンドを使ってできること

- ・チャンネルの切り換え
- ・表示モードの切り換え
- ・映像出力の設定 など

NP-MXS-44U コマンドガイド

# 2 通信の設定と仕様

本章では、RS-232C 通信と LAN 通信の設定手順と仕様について説明します。

# 2.1 LAN 通信仕様

LAN 通信仕様は次のとおりです。

#### [表 2.1] LAN 通信仕様

物理層	10Base-T (IEEE802.3i) / 100Base-TX (IEEE802.3u)
ネットワーク層	ARP, IP, ICMP
トランスポート層	TCP
	通信コマンド制御使用ポート : 23
アプリケーション層	TELNET

### 3 コマンド

### 3.1 コマンド概要

コマンドは半角英字によるコマンドコードと、それに続くパラメーター (半角英数字) からなります。 (コ マンドによっては複数のパラメーターを指定可能なもの、パラメーターを必要としないものがあります。)

#### ■エラーがある場合

未定義のコマンドやパラメーターに誤りがある場合は以下の応答メッセージを返します。

- E01 認識できないコマンド
- E02 パラメーターエラー
- E03 現在選択中の表示モードでは無効なコマンド

【注意】複数コマンドを転送する場合、各コマンドに 500ms 以上間隔をあけてください。

# 3.2 コマンド一覧

#### ■ ヘルプ

コマンド	機能	詳細ページ
HELP	コマンドの一覧表示	10

#### ■ 共通設定

コマンド	機能	詳細ページ
SET_MODE	マトリクス/マルチビュー/ビデオウォール各モードの	10
	切り換え	
GET_MODE	マトリクス/マルチビュー/ビデオウォール各モードの	10
	取得	
SET_MUTE	出力 1~4 の映像と音声の ON / OFF 設定	11
GET_MUTE	出力 1~4 の映像と音声の ON / OFF 状態取得	11
SET_PRESET	マルチビューモード、ビデオウォールモード時のプリ	11
	セットレイアウトの切り換え	
GET_PRESET	マルチビューモード、ビデオウォールモード時の表示	11
	中プリセットレイアウトの取得	
SET_OUTPUT_RES	出力解像度の設定	11
GET_OUTPUT_RES	出力解像度の取得	11
SET_OUTPUT_HDCP	出力 HDCP の設定	12
GET_OUTPUT_HDCP	出力 HDCP の取得	12

#### ■ マトリクスモード

コマンド	機能	詳細ページ
SET_MX_SWITCH	入出カチャンネルの設定	13
GET_MX_SWITCH	入出力チャンネルの取得	13

#### ■ マルチビューモード

コマンド	機能	詳細ページ
SET_MV_SWITCH	ウィンドウA ~ D の入力チャンネル割り当て	13
GET_MV_SWITCH	ウィンドウA ~ D の入力チャンネル取得	13
SET_MV_UD_PRESET	カスタムレイアウトの切り換え	14
SET_MV_WINDOW	ウィンドウA ~ D のポジション設定	14
GET_MV_WINDOW	ウィンドウA ~ D のポジション取得	14
SET_MV_BORDER	ウィンドウA ~ D のウィンドウフレームの設定	14
GET_MV_BORDER	ウィンドウA ~ D のウィンドウフレームの取得	14

#### ■ ビデオウォールモード

コマンド	機能	詳細ページ
SET_VW_SWITCH	入力チャンネルの切り換え	15
GET_VW_SWITCH	入力チャンネルの取得	15
SET_VW_UD_PRESET	カスタムレイアウトの切り換え	15
SET_VW_CROP	入力チャンネルのクロップ範囲の設定	15
GET_VW_CROP	入力チャンネルのクロップ範囲の取得	15

#### ■ EDID 設定

コマンド	機能	詳細ページ
SET_DEFAULT_EDID	デフォルト EDID のモード変更	16
SET_DISPLAY_EDID	出力先ディスプレイの EDID を入力チャンネルに割り 当て	16
GET_EDID	現在の EDID 設定の取得	16

#### ■ システム設定

コマンド	機能	詳細ページ
RESET	工場出荷状態に初期化	17
GET_VERSION	ファームウェアバージョンの取得	17

#### ■ 電源

コマンド	機能	詳細ページ
POWER	本機の電源 ON / OFF	17

# 3.3 コマンド詳細

コマンド詳細について、以下に記載します。

# 3.3.1 ヘルプ

HELP		コマンドの一覧表示
機能		本機で利用できるコマンドを一覧表示します。
使用例	送信	HELP
	返信	======SYSTEM====================================
		SET_MODE
		GET_MODE
		SET_MUTE
		GET_MUTE
備考		-

# 3.3.2 共通設定

MODE		マトリクス/マルチビュー/ビデオウォール各モードの設定
取得	送信	GET_MODE
	返信	MODE: PARAM1
設定	送信	SET_MODE PARAM1
	返信	SET_MODE PARAM1
パラメーター		PARAM1:対象モード 1 ~ 3
		1 = マトリクスモード
		2= マルチビューモード
		3 = ビデオウォールモード
設定例	送信	SET_MODE 1
	返信	SET_MODE 1
	説明	マトリクスモードに変更
備考		-

MUTE		映像と音声の ON / OFF 設定
取得	送信	GET_MUTE
	返信	MUTE STATUS: OUT1=PARAM2 OUT2= PARAM2 OUT3= PARAM2 OUT4=
		PARAM2
設定	送信	SET_MUTE PARAM1 PARAM2
	返信	MUTE/UNMUTE PARAM1
パラメーター		PARAM1:対象出力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2:映像と音声の有効 / 無効状態
		0 = 有効 (UNMUTE)
		1 = 無効 (MUTE)
設定例	送信	SET_MUTE 1 1
	返信	MUTE 1
	説明	出力1の映像と音声を無効に変更
備考		-

PRESET		マルチビューモード、ビデオウォールモード時のプリセットレイアウトの設定
取得	送信	GET_PRESET
	返信	MV / VW LAYOUT PRESET = PARAM1
設定	送信	SET_PRESET PARAM1
	返信	MV / VW LAYOUT PRESET: PARAM1
パラメータ	—	PARAM1:プリセットレイアウト番号
		マルチビューモード時 1~5
		ビデオウォールモード時 1 ~ 7
設定例	送信	(ビデオウォールモード時) SET_PRESET 1
	返信	VW LAYOUT PRESET: 1
	説明	ビデオウォールの表示をプリセットレイアウト1に変更
備考		-

OUTPUT_RES		出力解像度の設定
取得	送信	GET_OUTPUT_RES
	返信	OUTPUT1 RESOLUTION:PARAM2
		OUTPUT2 RESOLUTION:PARAM2
		OUTPUT3 RESOLUTION:PARAM2
		OUTPUT4 RESOLUTION:PARAM2
設定	送信	SET_OUTPUT_RES PARAM1 PARAM2
	返信	PARAM1 RESOLUTION PARAM2
パラメータ	_	PARAM1:対象出力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2:出力解像度
		108 = 4096x2160p60
		109 = 4096x2160p59
		107 = 4096x2160p50
		105 = 4096x2160p30
		104 = 4096x2160p25
		102 = 4096x2160p24
		103 = 4096x2160p23
		100 = 3840x2160p60
		101 = 3840x2160p59
		99 = 3840x2160p50

		97 = 3840x2160p30
		$96 = 3840 \times 2160 \text{p} 25$
		94 = 3840x2160p24
		95 = 3840x2160p23
		$73 = 1920 \times 1080 \text{p}60$
		$74 = 1920 \times 1080 \text{p}59$
		$69 = 1920 \times 1080 \text{p50}$
		66 - 1920x1080p30
		47 1920x7000p30
		47 = 12000720000
		12 = 720x480p60
設定例	送信	SET_OUTPUT_RES 1 73
	返信	OUTPUT1 RESOLUTION 73
	説明	出力1の解像度を1920x1080p60 に変更
備考		-

OUTPUT_H	IDCP	出力 HDCP の設定
取得	送信	GET_OUTPUT_HDCP
	返信	OUTPUT1 HDCP:PARAM2
		OUTPUT2 HDCP:PARAM2
		OUTPUT3 HDCP:PARAM2
		OUTPUT4 HDCP:PARAM2
設定	送信	SET_OUTPUT_HDCP PARAM1 PARAM2
	返信	PARAM1 HDCP PARAM2
パラメーター		PARAM1:対象出力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2:出力 HDCP 設定
		1 = 入力に従う (FOLLOW)
		3 = HDCP 2.2 固定 (HDCP2.2)
設定例	送信	SET_OUTPUT_HDCP 1 1
	返信	OUTPUT1 HDCP 1
	説明	出力 1 の HDCP 設定を FOLLOW に変更
備考		-

# 3.3.3 マトリクスモード

MX_SWITCH		マトリクスモードの入出力チャンネルの設定
取得	送信	GET_MX_SWITCH
	返信	PARAM1 TO OUTPUT1
		PARAM1 TO OUTPUT2
		PARAM1 TO OUTPUT3
		PARAM1 TO OUTPUT4
設定	送信	SET_MX_SWITCH PARAM1 PARAM2
	返信	SELECT PARAM1 TO PARAM2
パラメータ	_	PARAM1:入力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2:出力チャンネル 1 ~ 4
設定例	送信	SET_MX_SWITCH 1 1
	返信	SELECT INPUT 1 TO OUTPUT 1
	説明	出力1に入力1の映像を割り当て
備考		-

# 3.3.4 マルチビューモード

MV_SWITCH		入力チャンネルをマルチビューの各ウィンドウに割り当て
取得	送信	GET_MV_SWITCH
	返信	WINDOW A DISPLAY PARAM1
		WINDOW B DISPLAY PARAM1
		WINDOW C DISPLAY PARAM1
		WINDOW D DISPLAY PARAM1
設定	送信	SET_MV_SWITCH PARAM1 PARAM2
	返信	SELECT PARAM1 TO PARAM2
パラメータ	_	PARAM1:入力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2:対象ウィンドウ
		1= ウィンドウA ~ 4= ウィンドウD
設定例	送信	SET_MV_SWITCH 1 1
	返信	SELECT INPUT 1 TO WINDOW 1
	説明	Window1(ウィンドウA) に入力1を割り当て
備考		-

SET_MV_UD_PR		カスタムレイアウトの切り換え
ESET		
設定	送信	SET_MV_UD_PRESET PARAM1
	返信	MULTIVIEW USER DEFINE PRESET: PARAM1
パラメータ	—	PARAM1 : 1 ~ 6
		1 = カスタムレイアウトのプリセット番号1 ~ 6= プリセット番号6
設定例	送信	SET_MV_UD_PRESET 1
	返信	MULTIVIEW USER DEFINE PRESET: 1
	説明	マルチビュー表示をカスタムレイアウト1番に変更
備考		マルチビューモードのカスタムレイアウトは、専用ソフトウェアから作成、保存が
		可能です。

MV_WINDOW		ウィンドウのポジション設定
取得	送信	GET_MV_WINDOW PARAM1
	返信	PARAM1'S POSITION X:PARAM2 Y:PARAM3 W:PARAM4 H:PARAM5
設定	送信	SET_MV_WINDOW PARAM1 PARAM2 PARAM3 PARAM4 PARAM5
	返信	SET MV PARAM1 TO X:PARAM2 Y:PARAM3 W:PARAM4 H:PARAM5
パラメータ	_	PARAM1:対象ウィンドウ
		1= ウィンドウA ~ 4= ウィンドウD
		PARAM2:ウィンドウの位置 X 座標
		PARAM3:ウィンドウの位置 Y 座標
		PARAM4:ウィンドウ幅
		PARAM5:ウィンドウ高さ
設定例	送信	SET_MV_WINDOW 1 0 0 500 500
	返信	SET MV WINDOW1 TO X:0 Y:0 W:500 H:500
	説明	ウィンドウ A を位置 X: 0, Y: 0、サイズ 500 x 500、に変更
備考		-

MV_BORDER		ウィンドウフレームの表示設定
取得	送信	GET_MV_BORDER PARAM1
	返信	MV PARAM1'S R:PARAM2 G: PARAM3 B: PARAM4 THICKNESS: PARAM5
設定	送信	SET_MV_BORDER PARAM1 PARAM2 PARAM3 PARAM4 PARAM5
	返信	SET MV PARAM1 TO R:200 G:0 B:0 THICKNESS:5
パラメータ	_	PARAM1:対象ウィンドウ
		1 = ウィンドウ A (BORDER1) ~ 4 = ウィンドウ D (BORDER4)
		PARAM2:赤色(R) の数値 0 ~ 255
		PARAM3:緑色(G)の数値 0 ~ 255
		PARAM4:青色(B) の数値 0 ~ 255
		PARAM5: 枠線の太さ 1 ~ 7,0= 無効
設定例	送信	SET_MV_BORDER 1 200 0 0 5
	返信	SET MV BORDER1 TO R:200 G:0 B:0 THICKNESS:5
	説明	ウィンドウAのウィンドウフレームを赤色 200、太さ5に変更
備考		-

# 3.3.5 ビデオウォールモード

VW_SWITCH		入力チャンネルの設定
取得	送信	GET_VW_SWITCH
	返信	PARAM1 AS VIDEOWALL INPUT
設定	送信	SET_VW_SWITCH PARAM1
	返信	SELECT PARAM1 AS OUTPUT
パラメータ	_	PARAM1:対象入力チャンネル 1 ~ 4
設定例	送信	SET_VW_SWITCH 1
	返信	SELECT INPUT 1 AS OUTPUT
	説明	ビデオウォールの入力チャンネルを入力1に変更
備考		-

SET_VW_UD_PR		ビデオウォール表示を保存済みカスタムレイアウトに切り換え
ESET		
設定	送信	SET_VW_UD_PRESET
	返信	VIDEOWALL USER DEFINE PRESET
備考		ビデオウォールモードのカスタムレイアウトは、専用ソフトウェアから作成、保存
		が可能です。

VW_CROP		入力チャンネルのクロップ範囲の設定
取得	送信	GET_VW_CROP
	返信	OUTPUT1 POSISION X: PARAM2 Y: PARAM3 W: PARAM4 H: PARAM5
		OUTPUT2 POSISION X: PARAM2 Y: PARAM3 W: PARAM4 H: PARAM5
		OUTPUT3 POSISION X: PARAM2 Y: PARAM3 W: PARAM4 H: PARAM5
		OUTPUT4 POSISION X: PARAM2 Y: PARAM3 W: PARAM4 H: PARAM5
設定	送信	SET_VW_CROP PARAM1 PARAM2 PARAM3 PARAM4 PARAM5
	返信	CROP PARAM1 TO X:PARAM2 Y: PARAM3 W: PARAM4 H: PARAM5
パラメーター		PARAM1:対象出力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2:クロップの開始位置 X 座標
		PARAM3:クロップの開始位置 Y 座標
		PARAM4:幅
		PARAM5:高さ
設定例	送信	SET_VW_CROP 1 0 0 500 500
	返信	CROP OUTPUT1 TO X:0 Y:0 W:500 H:500
	言氏 日日	HDMI 出力 1 に X:0 Y:0 の開始位置から 500 x 500 のサイズでクロップした入力映像
	記り	を表示
備考		-

# 3.3.6 EDID 設定

SET_DEFAULT_ EDID		デフォルト EDID のモード変更
設定	送信	#SET_DEFAULT_EDID PARAM1 PARAM2
	返信	SET PARAM1'S EDID TO PARAM2 EDID
パラメーター		PARAM1:対象入力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2 :
		1 = 内蔵 EDID (2160p@60 2ch)
		2 = 内蔵 EDID (2160p@30 2ch)
		3 = 内蔵 EDID (1080p 2ch)
		4 = 内蔵 EDID (720p 2ch)
設定例	送信	#SET_DEFAULT_EDID 1 1
	返信	SET INPUT 1'S EDID TO DEFAUTL1 EDID
	説明	入力1のEDIDをデフォルトEDID1(2160p@602ch)に変更
備考		-

SET_DISPLAY_E		出力先ディスプレイの EDID を入力チャンネルに割り当て
DID		
設定	送信	#SET_DISPLAY_EDID PARAM1 PARAM2
	返信	SET PARAM1'S EDID TO PARAM2 EDID
パラメーター		PARAM1:対象入力チャンネル 1 ~ 4
		PARAM2 :
		1 = HDMI 出力 1 EDID
		2 = HDMI 出力 2 EDID
		3 = HDMI 出力 3 EDID
		4 = HDMI 出力 4 EDID
設定例	送信	#SET_DISPLAY_EDID 1 1
	返信	SET INPUT 1'S EDID TO DISPLAY1 EDID
	説明	入力1に出力1の接続先ディスプレイの EDID をコピー
備考		-

GET_EDID		現在の EDID 設定の取得
取得	送信	GET_EDID
	返信	INPUT1 EDID : PARAM1
		INPUT2 EDID : PARAM1
		INPUT3 EDID : PARAM1
		INPUT4 EDID : PARAM1
パラメーター		PARAM1 :
		DEFAULT1 ~ DEFAULT4 = 内蔵 EDID 1 ~ 4
		DISPLAY1 ~ DISPLAY4 = HDMI 出力1 ~ 4
備考		-

# 3.3.7 システム設定

RESET		工場出荷状態に初期化
設定	送信	RESET
	返信	N/A
説明		本機の設定を初期化
備考		-

GET_VERSION		ファームウェアバージョンの取得
取得	送信	GET_VERSION
	返信	FIRMWARE VERSION: X.XX
備考		-

# 3.3.8 電源

POWER		本機の電源 ON / OFF
設定	送信	POWER
	返信	POWER PARAM1
パラメーター		PARAM1 :
		OFF = 電源 OFF, ON = 電源 ON
設定例	送信	POWER
	返信	POWER OFF
	説明	本機の電源を OFF に設定
備考		電源のトグル切り換え。本機が電源 ON 状態の時に実行すると、電源 OFF になり、
		本機が電源 OFF 状態の時に実行すると、電源 ON になります。

NP-MXS-44U 取扱説明書

<コマンドガイド>

Ver.1.0.0

発行日 2024年8月28日



株式会社アルバニクス

本

社 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1 TEL: (046) 259-6920 FAX: (046) 259-6930 E-mail: info@arvanics.com URL: http://www.arvanics.com